

社会福祉法人島田福祉会第二次長期計画

〔2021～2025 年度〕

2021 年 3 月 31 日を以て、島田福祉会は、大田区より委託を受けて運営してきた大森北六丁目保育園の運営を終了することとなりました。運営終了の原因は、第一次の長期計画で、「施設の老朽化などに対する対策が必要となっています」としたまさにその部分に有効な対策が立てられなかったことです。もちろん法人として最大限の努力はしましたが、施設の立地や行政の姿勢など、法人では動かしがたい部分が大きく、残念な結果となりました。

ただ、上記の運営終了は、6 年前に法人が危惧していた要因が、やはり運営に大きな問題となったということですから、見方を変えれば、法人としての現状分析と対策は適切であったということになります。第二次の計画においても現状分析を適切に行い、今度こそ計画を実現できるよう、法人としての基礎体力の充実に努めていきます。

2019 年度までの 5 年間、「子ども・子育て新システム」への対応が急務であった第一次長期計画に沿って運営し、ある程度の成果を上げたと総括しようとした矢先にコロナウィルスの流行が起こり、第一次の計画で成し遂げ、第二次につなげていこうとした内容を、感染拡大防止体制のために延期したり中止したりせざるを得なくなりました。このような不安要因はありますが、基本理念は第一次長期計画と変わることなく、激動する社会・経済情勢の中で、大田区内で保育所 4 園を運営する社会福祉法人としての責務を自覚し、子どものゆたかな発達と保護者の就労を保障していくというところにあります。その理念と保育方針を確実に推進するために、島田福祉会第二次中長期計画(2021～2025 年度)を策定します。なお、2021～2023 年度を「中期目標」の対象と位置づけ、その到達度を踏まえて 2024 年度以降修正・改善を行い、目標達成を目指します。

1. 運営基本理念

(1) 一人一人の子ども・保護者の気持ちを尊重した保育の推進

保育指針を基本とし、常に視点を子どもに置き、保護者と共同して子育てをすすめる保育活動を実践していくために、保育研究をすすめ、保育の共有化を図るとともに、積極的に各園が学習・実践活動を継続してすすめます。

(2) 透明性のある創造的かつ健全な保育園運営

地域の子育てを支援し、長期的に安定・継続して保育事業を続けるために運営・財政の無駄をなくし、効率化に努め、創造的で健全な経営を確立します。また、法人の運営が健全であることを、各種の運営情報を提示して周知を図り、地域からの信頼を高め、その信頼に応えるべく更に運営の向上に努めます。

(3) 法人職員の誠実かつ責任ある業務の遂行と、正当な権利を完全保障する働きやすい職場環境の維持向上

職員ひとりひとりが組織上の役割、権限、責任を明確にして、全職員が一体となって業務遂行にあたります。また、誇りをもって働きやすい法令遵守の職場環境づくりに努めます。

(4) 行政及び各種関係団体等との連携による地域福祉への貢献

行政及び各種団体との情報交換・連携を密にして、地域福祉の推進を図ります。また、感染症拡大防止対策を行い、その信頼を元にして地域住民との交流の推進を図り、安心と信頼で結ばれる子育て事業の運営に努めます。

(5) 状況の変化に対応した経営体質の強化

地域の保育園として子育てをすすめてきた島田福祉会への、地域子育て支援センター的役割としての期待は大きなものがありますが、昨今のコロナウィルス感染症蔓延防止対策下、「開かれた」運営を制限せざるを得ない状況でも、政治・社会の動向を注視して、必要があれば速やかに新事業の展開、施設運営の改善等を行えるよう、柔軟な発想と従来の運営にとらわれない判断を行います。常に「子育て支援、地域福祉の推進」という社会福祉法人としての目的を運営の中心に置き、その実現のために法人全体の経営体力を高めます。

2. 保育方針＜島田福祉会がめざす保育園＞と取り組み

(1) 安全で楽しく過ごせる保育園

- ・職員が親や子どもに明るく元気に接し親しみやすく利用しやすい園を作ります。
- ・普段の保育や行事を常に工夫し、楽しく充実したものにします。
- ・子どもの衛生・安全管理に絶えず気を配り、昨今のコロナウィルス対策をはじめとする感染症や事故の防止に最善を尽くします。
- ・個人情報保護や虐待防止に全職員が取り組みます。
- ・月1回の安全点検をはじめ、日常的に保育環境を点検し整備・充実に努めます。
- ・保育士は全員上級救命講習を受講し、施設として救命講習受講優良証の交付を

受けます。

(2) “かしこく、たくましく、心豊かに”をめざす保育園

- ・異年齢の集団生活の中で、基本的な生活習慣や社会性、自立心を身につけます。
- ・外遊びや運動を重視し、安全でおいしい給食やきめ細やかな養護・食育の推進と併せて、健康な身体を作ります。
- ・産休明けから卒園までの見通しを持ったカリキュラムと、多様な遊びを工夫し、個性を伸ばし、心身共に豊かな発達を促し、子ども達の「生きる喜びと力」を育てます。

(3) 保護者や地域とともに歩む保育園

- ・定期的な利用者アンケートなどにより保護者のニーズをくみ取り、それに誠実に応える姿勢を日常的に大切にします。
- ・感染症拡大防止対策を適切に行い、保護者や地域の方々と交流できる場を確保していきます。
- ・行政の感染症拡大防止対策の中で、可能な限り子育て支援の輪を広げます。

3. 島田福祉会第二次長期計画（2021～2025 年度）

<別紙>